## 施策評価調書

## 1 施策の概要

(1)	施策名	教育内容の充実/健康な児童・生徒の育成													
(2)		ġ	第 4		章		個性がひかる学びと文化創造のまちづくり								
	総合計画 の体系	第		1		節		学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり							
		曾	第 14		紐	節教育内容の充実/			健康な児童・生徒の育成						
	事業費 など (単位:千円)	項目\年度(平成)				戊)		26年度	決算額	27年度決	·算見込額	28年度予算額			
			事業費(A)						559,468		576,385		616,175		
			従事	事職員数			;	89.55	人	87.96	人	86.66	人		
		所要人件費(B) 総事業費(A+B)				)	711,67				734,630	708,014			
						3)	1,271,143				1,311,015		1,324,189		
(3)			収	国庫支出金					0		0		0		
		財	入	府	支 出 金				0		0		0		
		源		そ	の	他			17,600		20,191		21,204		
		内訳	市	地	方	債			0		0		0		
		μ/ 、	負担	そ	の	他			0		0		0		
			担	一般財源		源			1,253,543		1,290,824		1,302,985		

2 評価の指標(施策に係る成果指標)

	惊(旭東に除る以来拍信/				
	指標項目	項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	中学校給食の喫食率	目標値 (単位:%)	50.00	50.00	50.00
り無体の	  給食対象者(全生徒数)分の給食申込数	実績値 (単位:%)	14.60	14.60	
目標値の 積算方法		達成度(%)	29.2	29.2	
指標内容		目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
口無法の		実績値 (単位:)	0.00	0.00	
目標値の 積算方法		達成度(%)	0.0	0.0	

## 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

現在、市内全18中学校で給食を実施しているが、喫食率が「14.6%」となっている。 今後、喫食率を向上させるため、給食内容等について、改善できる点がないか、検討する必要がある。

## 4 施策の評価

次年度 の	施策を構成する	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性
優先 順位	事務事業名					妥当性	有効性	効 率 性	公平性	持続可能性	合詁	(実施 計画)
1	学校給食運営事業	保健給食室	00915	なし	大	18	18	18	18	20	92	継続
2	中学校給食運営事業	保健給食室	00918	全部	大	18	16	18	18	18	88	継続
3	児童生徒等検診委託事業	保健給食室	00910	一部	大	20	18	16	18	18	90	継続
4	児童等健康管理事業	保健給食室	01369	全部	大	18	18	18	18	18	90	継続
5	学校体育助成事業	指導室	00904	全部	大	14	18	16	16	16	80	継続
6	宿泊行事助成事業	指導室	00905	全部	大	18	18	14	16	16	82	継続
7	小学校水泳安全指導事業	指導室	00908	全部	大	16	18	16	20	18	88	継続
8	吹田市学校保健会補助金事業	保健給食室	01343	全部	大	18	18	16	18	20	90	継続
9	健康診断実施事業	保健給食室	00909	なし	大	20	18	16	18	18	90	継続
10	学校環境衛生管理事業	保健給食室	00912	なし	大	16	18	20	18	18	90	継続
11	学校事故補償等事業	保健給食室	00913	全部	大	20	20	14	18	18	90	継続
12											0	
13											0	
14											0	

児童・生徒に安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を提供することにより、児童・生徒等の体位・体力向上と健康増進を図るとともに、健康診断等を実施することにより、健康の保持、保護を図ることから、学校給食関係事業を優先順位の上位とする。

優先順位をつけるに あたっての考え方